

かどましりつすなごしょうがっこう 門真市立砂子小学校
 がっこうつうしん 学校通信
 だいごう 第44号
 れいわ5ねん3がつ23にち 令和5年3月23日
 学校 HP はこちら



すなごだより



すなごしょう みなさん 1ねんかん
砂子小の皆さん 1年間よくがんばりました

いよいよ明日は令和4年度の最後の日です。
 この「すなごだより」もこの44号で最後となります。44と言えば、1985年(昭和60年)阪神タイガースが21年ぶりの優勝を果たした時、三冠王を取った史上最強の助っ人ランディ・バースの背番号で、なにやら勝手に喜んでいます。教職に就く1年前のことで、懐かしく思い出します。昭和から平成そして、令和と振り返ってみれば長くやってきたものです。

さて、明日の修了式では、子どもたちに対して、いつものごとく、「かけがえのない命を大切にすること」「4月10日(月)令和5年度始まりの日には元気に登校してほしいこと」「自分や仲間を大切に共に取り組む経験をたくさんしてほしいこと」「8月には脇田小学校の子どもたちが砂子小にやってきて、来年4月には統合されること、新しい仲間を歓迎すること」について話します。

さて、25日から16日間にわたる春休みはお子様をご家庭にお返しします。どうか、1年間と一緒に振り返り、4月からどんな自分になってみたい?と聞き、一緒に考えてみてください。子どもたちとともに私たち大人だって成長します。「一緒に」「ともに」をキーワードとして子どもたちと向き合っていきませんか。

そつぎょうせい 卒業生たちについて 良き大人になってください!

3月17日(金)に6年生45名が巣立っていきました。呼びかけや歌など、心のこもったもので、一人ひとりの個性が集まって一つの作品を創りだしているような感がありました。思えば、『出番・役割・承認・賞賛』をキーワードとして、様々な取組をおこなった学年でした。
 本校では初めてのいいんちょうせんきょ どうにゅう 公示、演説や応援演説、そして投票などの経験、その後は各委員長を中心とした全校児童を巻き込んでの企画や取組...

たとえば、熱中症対策(ミストづくり)、くつをそろえること、楽しいテレビ番組、運動会での「たのあつ」、修学旅行の報告会、消し止めタイムの導入による電気水道代の前年度比大幅削減、いじめポスター(これは市役所や市民プラザにも掲示されています)、多文化行事「砂フェス」、そして先月おこなった「砂まつ」地域の方々からも大好評で、参加された方々からはいまだに会うたび「校長さん、あれは良かったよ」「6年生、よくやってたな」と言われ、私も鼻が高いです。



このように、一人ひとりがそれぞれの持ち場で仲間と協働して、何かを成し遂げ、さらにそれが人を喜ばせたり、感動させたり、社会や人のために役立ったりしたとき、人は「自分もなかなかのмонだ」と自信を持ち、「仲間と一緒にやるのはいいмонだ」と実感します。こうした体験を積み重ねることで「自己実現」(じこじつげん 夢や目標を決めて、それを実現するよう一人で、あるいは他者と協働できること でしょうか)を図れます。

これは、人間が生きるうえで大切なことであり、常に自己実現を果たそうとする人間を「良き大人」と私は呼んでいます。
 今年度は学校にたくさんの外部人材をお招きしました。その方たちすべては「良き大人」でした。そんな「良き大人」との出会いが、次の良き大人をつくります。卒業生の皆さんには中学校であるいは次のステージで、そして成人してからも「良き大人」と出会い、「良き大人」となるべく努力してくれたらうれしいです。いつまでも応援しています。

ほごしゃ みなさま ちいき みなさま
保護者の皆様、地域の皆様 ありがとうございます!

長いようで短かった令和4年度の教育活動も明日で終わります。この1年間、保護者の皆様や地域の皆様には様々な面でご協力とご支援を賜り、誠にありがとうございました。とりわけPTA役員の皆様、実行委員会の皆様には本校の子どもたちが楽しく、安全に過ごせるよう、とことんがんばってくださったことに心から感謝申し上げます。

保護者や地域が良いことが砂子小学校の最大の強みです。8月には脇田小学校との同居、そして来年4月には統合が待っていますが、こうした砂子小学校の強みは生かしていかねばなりません。

今後とも引き続き、砂子小学校をよろしく願い申し上げます。

